

2つの塔、初の同時開扉！

KOHFUKUJI: SPECIAL EXHIBITION OF NATIONAL TREASURES 2016
THE FIVE-STORIED PAGODA · THE THREE-STORIED PAGODA

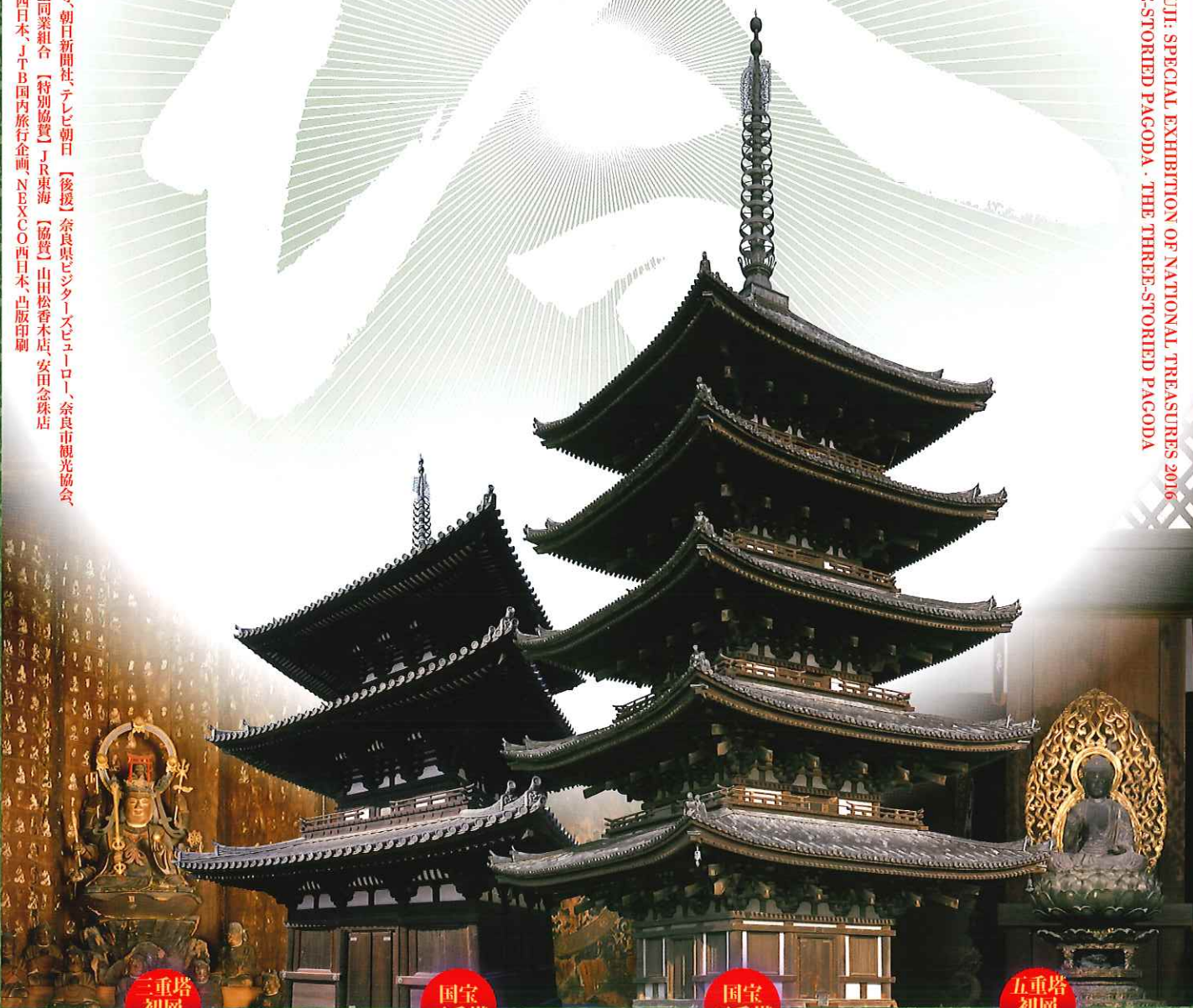
奈良興福寺

国宝特別公開2016

五重塔 三重塔

8.26 [金] - 10.10 [月祝] 会期中 無休

〔主催〕法相宗大本山興福寺、朝日新聞社、テレビ朝日〔後援〕奈良県、シタースタジオ、奈良市観光協会
奈良県旅館ホテル生活衛生同業組合〔特別協賛〕JR東海〔協賛〕山田松香木店、安田念珠店
〔協力〕近畿日本鉄道、JR西日本、JTB国内旅行企画NEXTCO西日本、凸版印刷



三重塔
初層
内陣

国宝
三重塔

国宝
五重塔

五重塔
初層
内陣

国宝

五重塔



奈良、興福寺は、中臣(藤原)鎌足に

起源をもち、藤原氏の氏寺として興隆。

奈良時代にほぼ完成した天平伽藍は、

その後、大小百回以上も火災にあいながらも、

「天平回帰」として復興がなされてきました。

中でも中金堂は7度も焼失し、

先の焼失(1717年)から、その再建は

300年来の悲願とされてきました。

興福寺では、「天平の文化空間の再構成」を

スローガンに再建事業の一環として、

普段は非公開の堂宇や諸尊の

特別公開を開催しております。

本年は、古都奈良のシンボルともいわれる

五重塔と三重塔の初層を公開いたします。

国宝の三重塔は全国で13基、

国宝の五重塔は11基と少数で、

共に有するのは興福寺のみ。寺内での

同時開扉も今回が初めてとなります。

国宝

三重塔



康治2年(1143)、崇徳天皇の中宮皇嘉門院聖子が建立、治承4年(1180)に焼失後、まもなく再建。塔高19m、北円堂とともに寺内最古の建物。平安時代の建築様式を伝える軽やかで優美な輪郭が特徴です。初層内部には千体仏が描かれ、東の須弥壇に弁才天坐像と十五童子像を安置しています。弁才天坐像は弘法大師勧請の伝承があり、頭部に鳥居を載せ宇賀神と習合した姿をしています。

(1) 弁才天坐像 (2) 三重塔内陣 板絵 (3) 三重塔内陣 復元天井
(表) 三重塔内陣

天平2年(730)、興福寺の創建者藤原不比等の娘光明皇后が建立。5回の被災、再建を経て、応永33年(1426)頃に再建。塔高50.1m、軒の出が深く、奈良時代の特徴を随所に残しながら、中世的で豪快な手法も大胆に取り入れた力強い塔です。初層の東に薬師三尊像、南に釈迦三尊像、西に阿彌陀三尊像、北に弥勒三尊像を安置。創建当初は、水晶の小塔と無垢浄光大陀羅尼經が安置されていたと伝えられます。

(4) 五重塔内陣(西) 阿彌陀三尊像 (5) 五重塔内陣(南) 釈迦三尊像
(6) 五重塔内陣(北) 弥勒三尊像 (表) 五重塔内陣(東) 薬師三尊像

興福寺 国宝特別公開2016

拝観場所：五重塔(初層)、三重塔(初層)
拝観時間：9時～16時
券売は終了30分前まで

拝観料【五重塔、三重塔】

	一般	中高生	小学生
個人	1,000円	700円	300円
団体	900円	600円	250円

◆団体料金は20名以上 ◆障害者手帳をお持ちの方(及びその付添者1名まで)は半額 ◆各種優待券をお持ちの方は拝観料が異なりますので、当日拝観券販売所までご持参ください。 ◆文化財保護のため、大雨等の場合は公開を中止することがあります。 ◆建築の特性上、バリアフリー対応となっております。 ◆混雑時は入場規制を行う場合がございますので、予めご了承ください。



交通アクセス

JR	京都駅	みやこ路快速 約44分	J R 奈良駅	奈良交通バス 約7分
	新大阪駅	大阪駅 大和路快速 約55分		徒歩 約15分
近鉄	京都駅	約35分(特急)/約50分(急行) ※近鉄特急をご利用の際は 別途特急券が必要です。	近鉄奈良駅	徒歩 約5分
	大阪難波駅	約40分(快速急行)		
自動車	名古屋方面	名阪国道	天理IC	約30分
	京都方面	京奈和自動車道	木津IC	約15分
	大阪方面	第二阪奈有料道路	宝来ランプ	約15分
空港バス	関西国際空港	1H12便 約80～85分	近鉄奈良駅バス停	徒歩 約6分
	大阪(伊丹)空港	1H13便 約65分		

◆駐車場(9時～17時)乗用車1,000円、46台収容

※所要時間は目安です。

法相宗大本山 興福寺

〒630-8213 奈良市登大路町48 Tel.0742-22-7755 <公式HP> <http://www.kohfukuji.com/>

世界遺産